

西尾市都市計画マスタープラン（案）

【概要版】

策定委員会資料 令和5年1月12日

令和5年(2023年)4月
愛知県西尾市

都市計画マスタープランについて

◆都市計画マスタープランとは？◆

都市計画マスタープランは、都市計画法（都市計画法第18条の2）に規定されている「市町村の都市計画に関する基本的な方針」として定める計画です。都市づくりの目標や将来都市構造を明らかにし、その実現を目指して土地利用や都市施設などの分野別方針を定めるものであり、西尾市の都市づくりの長期的・総合的な指針となる計画です。

西尾市では平成26年（2014年）3月に現行計画が策定されていますが、近年の社会情勢やライフスタイルの変化などを踏まえて**新たな都市づくりの指針**を定めるものです。

◆計画の期間◆

都市計画マスタープランは、長期的視野に立って都市づくりを考える必要があるため、計画対象期間は、概ね20年後の都市の姿を見据えた上で10年後の姿を目指すこととし、**令和5年度（2023年度）から令和14年度（2032年度）までの10年間**とします。

全体構想

1. 都市づくりの目標と将来都市像

◆都市づくりの目標◆

定住促進、土地利用誘導、道路・交通ネットワーク、自然環境保全、産業振興、観光・交流・関係人口、都市防災、ユニバーサルデザイン、脱炭素、市民参加など都市づくりのキーワードをふまえ、都市づくりの目標を以下のように定めます。

- ①道路・公共交通が充実した「**一体感のある都市づくり**」を目指します
- ②市街地特性をふまえて「**活力のある都市づくり**」を目指します
- ③「**多様な産業を活かした都市づくり**」を目指します
- ④防災から復興まで生活を支える「**防災都市づくり**」を目指します
- ⑤豊かな「**自然環境と調和した都市づくり**」を目指します
- ⑥「**環境への負荷を低減した都市づくり**」を目指します
- ⑦受け継がれてきた「**歴史・文化を活かした都市づくり**」を目指します
- ⑧「**全ての人にやさしい都市づくり**」を目指します
- ⑨市民と共につくる「**市民が誇れる都市づくり**」を目指します

◆将来都市像◆

「にしお未来創造ビジョン（第8次西尾市総合計画）」の将来像をふまえ、都市づくりの面から本市の将来像の実現を目指していくため、目標とする将来像を以下のように定めます。

**住みたいまち 訪れたいまち ワクワクするまち にしお
— 多様性を活かした安全で魅力あふれる都市づくり —**

◆将来の人口◆

令和2年度(2020年)の国勢調査人口は169,046人で、令和12年(2030年)頃までは人口はゆるやかに増加するとする、「にしお未来創造ビジョン(第8次西尾市総合計画)」との整合を図り、目標年次における本市の将来人口を以下のように想定します。



2. 将来都市構造

現行の都市計画マスタープランの骨格を踏襲しつつ、集約型都市構造の構築に向けた都市機能の集積を図る都心拠点・地域生活拠点、それら拠点を補完し新たに都市機能の導入を図る新生活拠点、本市の活力を生み出す交流拠点、産業拠点(工業系)及び周辺都市や各拠点間のネットワークを形成する都市軸(道路・公共交通)を設定することにより目標とする将来都市構造を明確にします。

これらを様々なまちづくり施策を重点的に行うエリアとして位置づけることにより、効率的な都市づくりを行います。

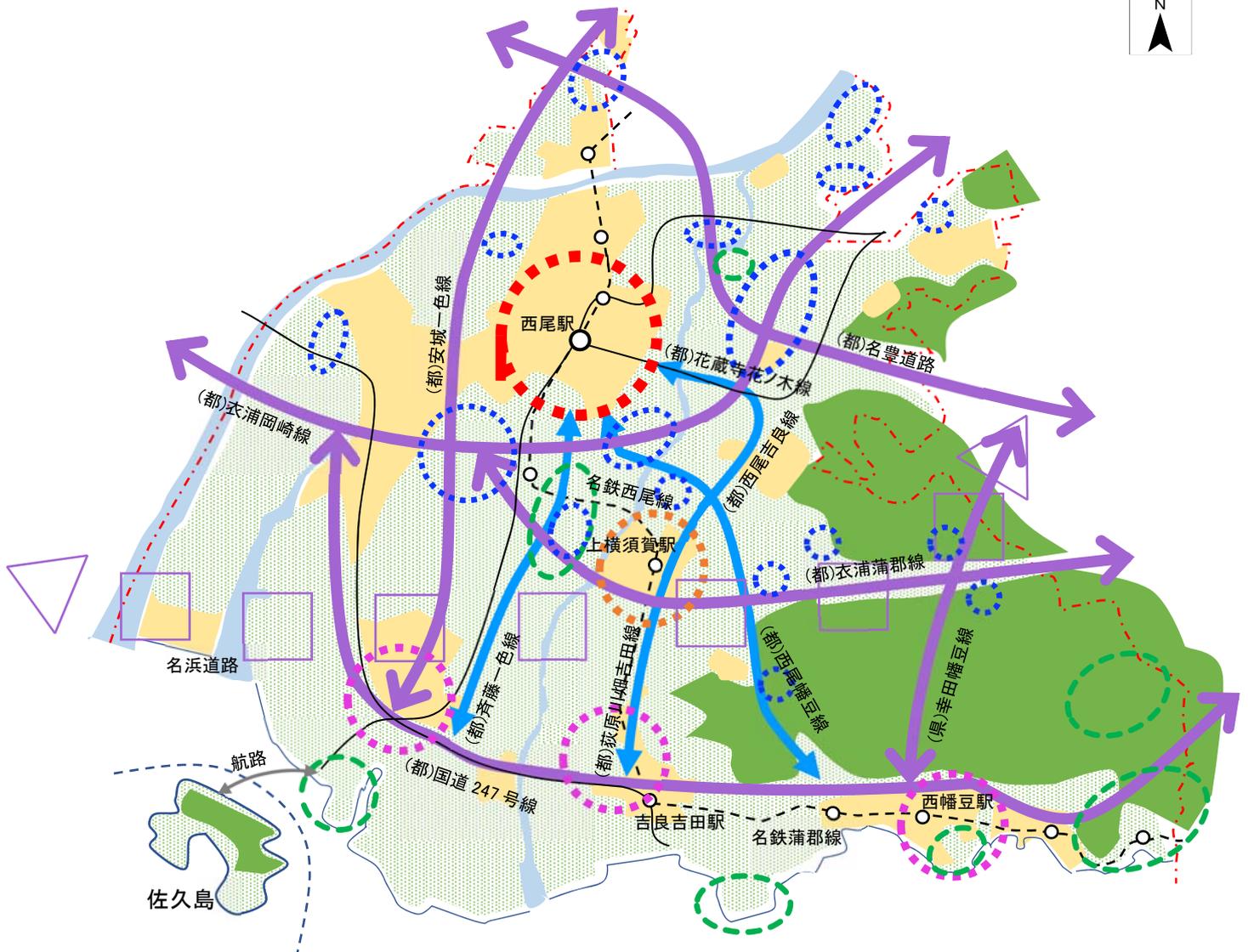
◆拠点の形成◆

都心拠点	名鉄西尾駅を中心とした本市の中心となる都心拠点。
地域生活拠点	一色生活拠点: 一色支所を中心とした地域生活拠点。 吉良生活拠点: 吉良支所を中心とした地域生活拠点(名鉄吉良吉田駅を含む)。 幡豆生活拠点: 幡豆支所を中心とした地域生活拠点(名鉄西幡豆駅を含む)。
新生活拠点	名鉄上横須賀駅周辺を中心とした生活の場として新たな機能を拡充する拠点。
交流拠点	市内の主要な観光・レクリエーション施設を中心とした交流拠点。
産業拠点(工業系)	新たな工業団地として整備を促進する産業拠点。

◆都市軸の形成◆

広域都市軸	(都)名豊道路(国道23号) (都)衣浦岡崎線 (都)国道247号線 (都)安城一色線(西三河南北道路) (都)衣浦蒲郡線 県道幸田幡豆線 名浜道路
都市軸	(都)花蔵寺花ノ木線~(都)西尾吉良線~県道西尾吉良線~(都)荻原川畑吉田線 (都)西尾幡豆線 (都)斉藤一色線
公共交通軸	名鉄西尾線・蒲郡線 名鉄東部交通バス・名鉄バス(ふれんどバス) 航路

【将来都市構造図】



<p>広域都市軸</p> <ul style="list-style-type: none"> (都)名豊道路 (国道 23 号) (都)衣浦岡崎線 (都)国道 247 号線 (都)安城一色線 (西三河南北道路) (都)衣浦蒲郡線 県道幸田幡豆線 名浜道路 (□□□) <p>都市軸</p> <ul style="list-style-type: none"> 都心拠点～(都)花蔵寺花ノ木線～ (都)荻原川畑吉田線 都心拠点～(都)西尾幡豆線 都心拠点～(都)齊藤一色線 	<ul style="list-style-type: none"> 都心拠点 地域生活拠点 新生活拠点 交流拠点 産業拠点(工業系) 	<ul style="list-style-type: none"> 市街地ゾーン 田園・集落ゾーン 山林ゾーン
<p>公共交通軸</p> <ul style="list-style-type: none"> ----- 名鉄西尾線・蒲郡線 ———— 名鉄東部交通バス・名鉄バス(ふれんどバス) ———— 航路 		

地域別構想

◆地域の分け方◆

本市は、平成23年（2011年）4月に幡豆郡一色町・吉良町・幡豆町と合併し、今日の行政区域となりました。

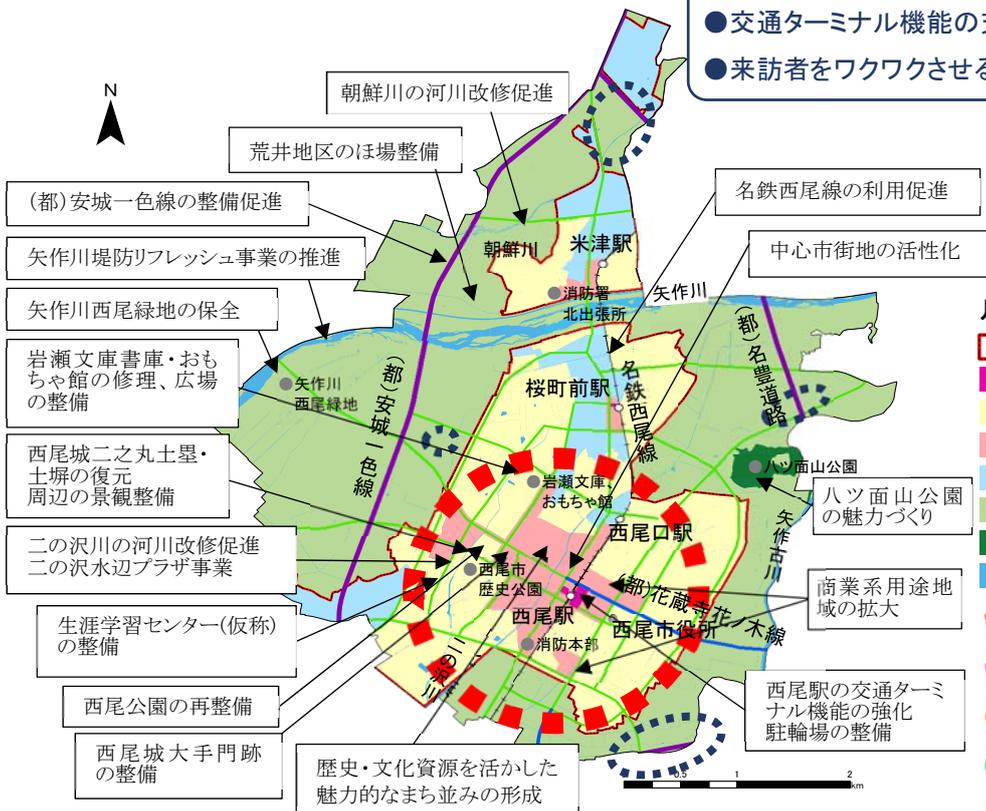
現在でも、概ね旧市町村ごとの生活圏が形成されており、今後も将来都市構造における拠点（都心拠点、地域生活拠点、新生活拠点）を中心とした地域づくりを進めることにしています。

そこで、現況の土地利用や人口規模を考慮して、「西尾・米津地区」、「平坂・寺津・福地地区」、「室場・三和地区」、「一色地区」、「吉良地区」、「幡豆地区」の6地区に分けて地域別構想を定めます。



西尾・米津地区

【まちづくり方針図】



ワクワクするような西尾の顔づくり

- 都市機能の充実と歴史・文化資源を活用した魅力づくり
- 交通ターミナル機能の充実と都市型居住の推進
- 来訪者をワクワクさせる魅力的な市街地景観の形成

凡例

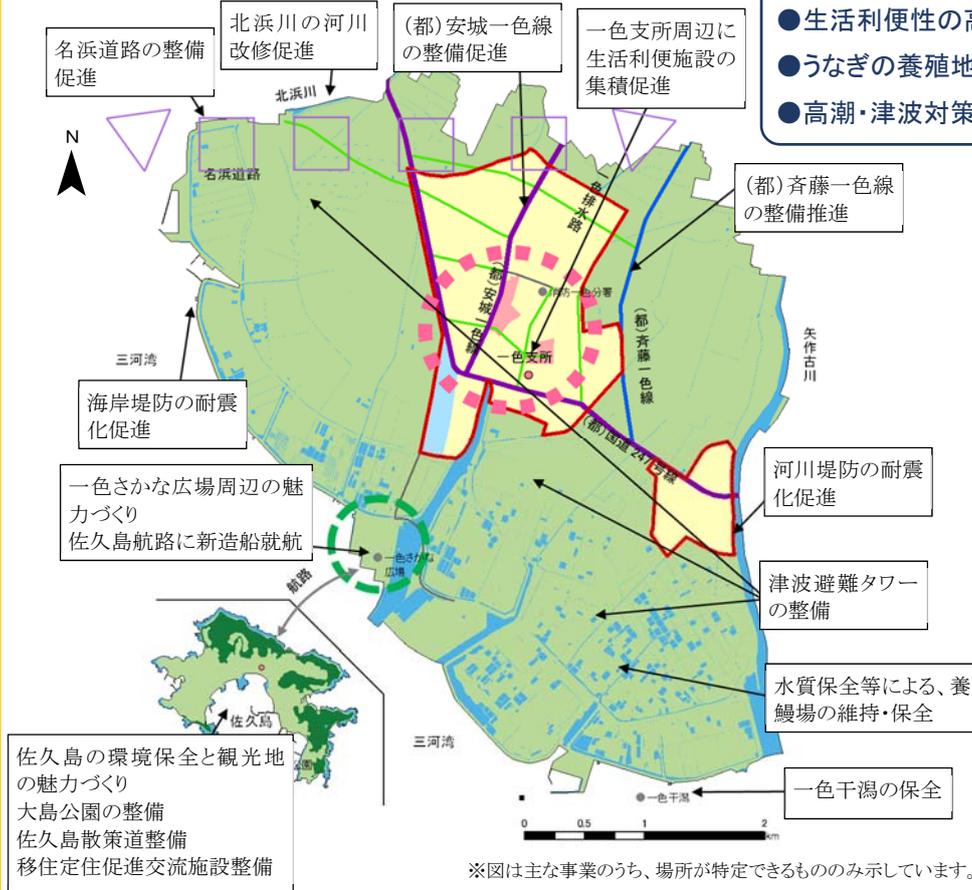
- | | |
|-----------|-------|
| 市街化区域 | 市役所 |
| 駅前広場 | 支所 |
| 住宅系土地利用 | 駅 |
| 商業系土地利用 | 鉄道 |
| 工業系土地利用 | 広域都市軸 |
| 農地・集落等 | 都市軸 |
| 自然環境（森林） | 補助幹線 |
| 自然環境（河川等） | 主な道路 |
| 都心拠点 | |
| 地域生活拠点 | |
| 新生活拠点 | |
| 交流拠点 | |
| 産業拠点（工業系） | |

※図は主な事業のうち、場所が特定できるもののみ示しています。

一色地区

地域資源と観光資源を活用した地域づくり

【まちづくり方針図】



- 生活利便性の高いコンパクトな市街地づくり
- うなぎの養殖地のイメージを活かした魅力づくり
- 高潮・津波対策を進めた安全安心の地域づくり

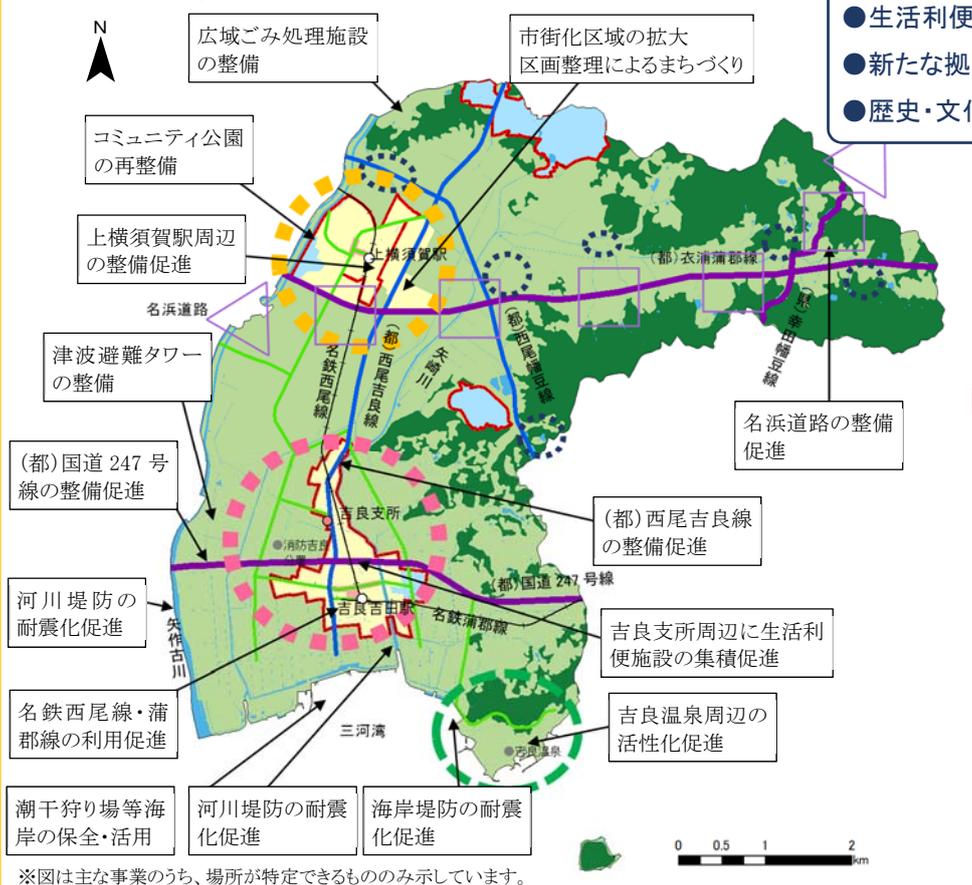


※図は主な事業のうち、場所が特定できるもののみ示しています。

吉良地区

自然、歴史、観光、産業が調和した地域づくり

【まちづくり方針図】



- 生活利便性の高いコンパクトな市街地づくり
- 新たな拠点整備による地域の活性化
- 歴史・文化資源を活かした市街地の魅力づくり



※図は主な事業のうち、場所が特定できるもののみ示しています。

